

人を、想う力。街を、想う力。

**三菱地所グループ**



2022年7月14日

報道関係各位

三菱地所株式会社  
三菱地所・サイモン株式会社

**酒々井プレミアム・アウトレットでのヘリコプタークルージングサービスを開始**  
～御殿場プレミアム・アウトレットに続く第二弾の取り組み～

三菱地所株式会社（以下、「三菱地所」）は、三菱地所・サイモン株式会社（以下、「三菱地所・サイモン」）が所有運営する酒々井プレミアム・アウトレットにおいて、周辺観光スポットを遊覧するヘリコプタークルージングサービスを2022年7月16日（土）より開始します。

三菱地所は、“空飛ぶクルマ”（eVTOL<sup>※</sup>）が実用化される将来を見据え、次世代エアモビリティを活用した新しいまちづくりや新事業への取り組みを推進しており、その第一弾として、御殿場プレミアム・アウトレットにて同クルージングサービスを2022年1月29日から実施しております。今回の取り組みは、御殿場プレミアム・アウトレットでの成果を踏まえた第2弾の取り組みとなります。

**■今回の取り組み**

年間約660万人の来場者（2019年度実績）を迎える「酒々井プレミアム・アウトレット」において、九十九里浜、幕張、佐倉市街等の魅力ある周辺の観光資源に加え、東京都内を周遊できるロングフライトも提供します。



▲酒々井プレミアム・アウトレット



▲ヘリコプタークルージング（イメージ）

## ■サービス内容

期 間：2022年7月16日（土）サービス開始

（2022年7月31日までは土日祝運航、8月以降はニーズを踏まえ運航日を決定）

コース詳細：下表の通り

| コース名              | 料金/人（税込） | 見どころ                          |
|-------------------|----------|-------------------------------|
| お試しコース<br>（約3分）   | 4,900円   | 酒々井プレミアム・アウトレット周辺             |
| 佐倉コース<br>（約7分）    | 7,900円   | 酒々井プレミアム・アウトレット、佐倉市街          |
| 九十九里コース<br>（約20分） | 19,800円  | 酒々井プレミアム・アウトレット、九十九里浜         |
| 幕張コース<br>（約20分）   | 19,800円  | 酒々井プレミアム・アウトレット、幕張海浜公園、稲毛海浜公園 |
| 東京都内コース<br>（約40分） | 39,800円  | 酒々井プレミアム・アウトレット、東京都内、浅草       |

※最少催行人数 2名（最大3名）

※3歳～11歳は500円割引、3歳未満は無料

サービス主体：三菱地所(株)、三菱地所・サイモン(株)、(株)AirX 3社の共同事業として実施

プランの詳細/お申し込み方法 <https://skyview.airos.jp/caravans/shisui>

（酒々井プレミアム・アウトレット現地受付で、当日申込も可能です。）

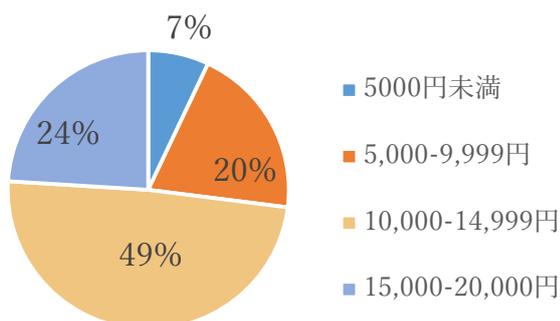
## ■これまでの取組み・成果

三菱地所は、御殿場プレミアム・アウトレットでのアンケート調査を通じて、eVTOLでの移動便における価格受容性やユースケースなどの調査を進めております。更に、三菱地所は、2022年3月18日の第8回空の移動革命に向けた官民協議会より本会に参画し、御殿場でのアンケート調査などの共有、空飛ぶクルマを街やビルなどへの実装する際の課題整理などを通じて、日本における空飛ぶクルマの実用化に貢献してまいります。

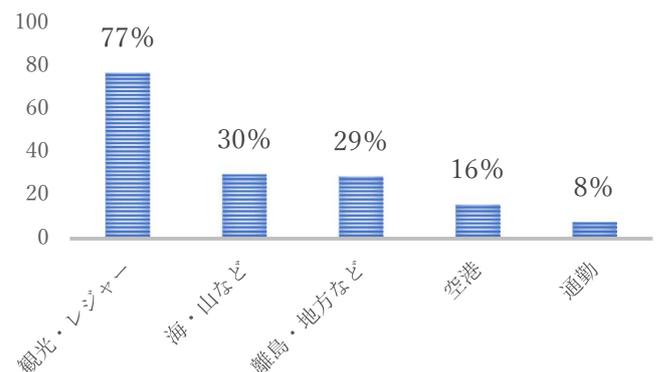


▲御殿場プレミアム・アウトレットでのヘリコプタークルージング（イメージ）

### 1. 移動便（東京23区～御殿場）適正価格（1人あたり）調査



### 2. 利用したいユースケース調査



※2022年1月29日～2022年6月19日までの集計結果

※ eVTOL

空飛ぶクルマとは、「電動」「自動（操縦）」「垂直離着陸」を一つのイメージとした新たなモビリティで、世界各国で機体開発の取組みがなされている。国内においても、都市部での送迎サービスや離島や山間部での移動手段、災害時の救急搬送などでの活用が期待され、実用化に向け官民連携での検討が進められている。



▲出典：経済産業省ウェブサイト「都市での人の移動」

以 上

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内  
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ※」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：[https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124\\_marunouchinext.pdf](https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf)